

# 品質保証 & 声だより

11  
2014

## 組合員さんの声

CO・OP 長期保存水 (1900ml×6) のダンボールケースには賞味期限が西暦20.03.10と表示されており、ペットボトルのフタには、200310と表示されている。ペットボトルだけ見ると、2003年10月と読んでしまうので、わかりやすくしてほしい。

## 改善しました

保存を前提とする商品でありながら、キャップに印字してある賞味期限の見方がわかりにくく申し訳ございませんでした。他の組合員様から同様の申し出をいただいており、ペットボトルのフタの印字については、「2020.03.10」のように表示に変更致します。12月の企画については、改善後の商品でお届けになる予定です。

### 【現行の賞味期限表示】

200310と表示されており、2003年10月と読み取られる可能性があります。

### 【改善後の賞味期限表示】

2020.03.10のような、区切りをつけた表示に致します。



## 今月のおしらせ お店の衛生点検

ならコープでは、定期的に店舗作業場の衛生状態や作業状況を確認し、改善を行っています。

今回、コープ朱雀の点検を実施しました。



### 実施した結果

#### 〈農産部門の場合〉

##### ●よかった点

包丁、まな板は衛生的な状態に保たれていました。

##### ●改善が必要だった点

流し台にスポンジが直置きされていました。保管中に乾燥できるよう、水切りラックでの保管を行うこととしました。

各部門の点検の結果、いくつかの衛生管理事項に不備はありましたが、商品品質に直結するような不備はなく、店全体としては衛生的な環境で作業されていることが確認できました。

## 9月度 商品検査 実績

### ●微生物検査 1,034検体

●店舗新規商品検査において、「和菓子2商品」が黄色ブドウ球菌において自主基準不適合となったため工程管理を見直して再検査を実施しましたが再検査でも自主基準不適合となったことから取扱いしないこととしました。



### ●理化学検査 648検体

食品添加物	簡易農薬	畜種判定	残留農薬 (外部検査機関へ依頼)	精米品種判定 (外部検査機関へ依頼)	カビ毒
252検体	50検体	6検体	8検体	4検体	4検体

検査の結果、いずれも問題ありませんでした。

放射性物質検査 (NaIシンチレーション スペクトロメータ※①)	65検体	無店舗商品抜取で、米6検体、野菜15検体、果物21検体、牛乳10検体、鶏卵5検体、飲料1検体、店舗商品抜取で米4検体、水産1検体、冷蔵日配2検体検査の結果、全て検出限界値(20Bq/kg)以下でした。
放射性物質検査 (NaIシンチレーション サーベイメータ※②)	100検体	無店舗商品抜取で野菜43検体、果物32検体、きのこ20検体、店舗商品抜取で野菜4検体、果物1検体検査の結果、全てバックグラウンドとの差異が※③3kcps(キロ・カウント・パー・セカンド)以内となりました。

※①NaI(エヌイーアイ)シンチレーションスペクトロメータ(遮蔽体(しゃへいたい)付検出器で核種を特定できるもの:ヨウ素131、セシウム134、セシウム137を測定)

※②NaIシンチレーションサーベイメータ(遮蔽体無しの持ち運びできる機器:ガンマ線総量を測定)

※③kcps(キロ・カウント・パー・セカンド):1秒間に対象となるものから何回放射性物質が放出されているか測定するものです。奈良県行政と同様にバックグラウンド(放射線測定の際の測定対象以外からの放射線で宇宙線や天然の放射性物質に起因する)との差異を3以内としました。NaIシンチレーションサーベイメータではガンマ線総量を測定し、より多くの検体を測定し、検出が疑われる場合は、NaIシンチレーションスペクトロメータで確認検査を行うこととしています。